

令和6年度上半期 介護保険給付実績について

資料 1

1. 高齢者人口等について (1) 第1号被保険者の推移について

(単位:人, %, ポイント)

年度 項目	R6 (R6.9月末)	R5 (R6.3月末)	R4 (R5.3月末)	R3 (R4.3月末)	比較増減	
					R6.3月末	R5.3月末
65歳～74歳	6,142	6,221	6,400	6,595	△ 79	△ 258
75歳～84歳	4,315	4,182	3,876	3,565	133	439
85歳以上	1,498	1,477	1,377	1,298	21	121
合計	11,955	11,880	11,653	11,458	75	302
計画値	12,253	11,914	11,602	11,295	339	651
増減	△ 298	△ 34	51	163	△ 264	△ 349

住民基本台帳人口	52,356	52,378	52,215	52,374	△ 22	141
計画値	52,949	53,994	53,491	52,987	△ 1,045	△ 542
増減	△ 593	△ 1,616	△ 1,276	△ 613	1,023	683
高齢化率	22.8	22.7	22.3	21.9	0.1	0.5

※計画値は「第9期介護保険事業計画」に基づく毎年9月末現在の数値で算出。

※第1号被保険者数には他市町村に所在する住所地特例施設の入所者数を含み、本市に所在する住所地特例施設の入所者数及び介護保険適用除外施設(宮城労災特別介護施設ケアプラザ富谷)の入所者数を除外。

※高齢化率は、総人口に占める第1号被保険者数の割合を示したものの。

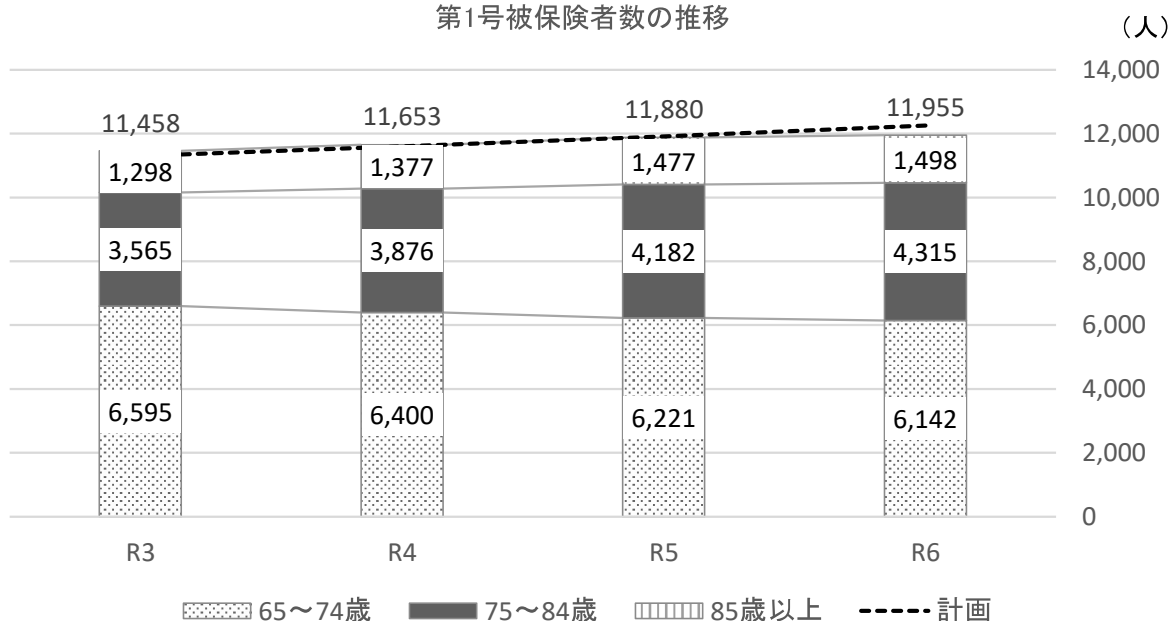
(高齢化率 = 第1号被保険者数 / 住民基本台帳総人口 × 100)

参考) 高齢化率: 全国29.3% (令和6年9月15日現在)、宮城県29.5% (令和6年3月末現在)

【傾向と推移】

- ・令和6年9月末時点の計画値と実績値との比較では、第1号被保険者数は298人、総人口は593人、それぞれ下回っています。
- ・第1号被保険者数は毎年度200名程度増えており、増加率に変動はあるものの、今後も増加傾向で推移することが考えられます。
- ・住民基本台帳人口の推移が横ばいであるのに対し、第1号被保険者数の推移が増加傾向となっているため、高齢化率は年々高くなっています。

第1号被保険者数の推移



(2) 介護保険認定者数の状況について（令和6年9月末現在）

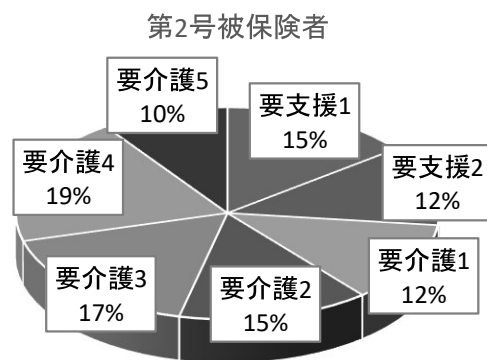
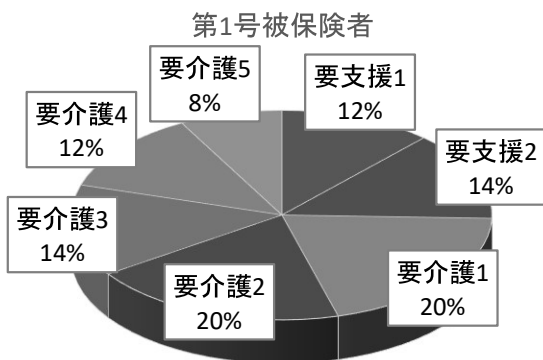
（単位：人，％）

項目	介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	構成割合
第1号被保険者		203	237	349	343	245	215	137	1,729	97.7
	65歳～74歳	26	34	29	43	20	31	26	209	11.8
	75歳～84歳	95	108	142	107	92	54	46	644	36.4
	85歳以上	82	95	178	193	133	130	65	876	49.5
第2号被保険者※		6	5	5	6	7	8	4	41	2.3
合計		209	242	354	349	252	223	141	1,770	

※第2号被保険者：40歳～65歳未満

【傾向と推移】

・75歳以上の認定者が全体の8割以上を占めており、今年度で団塊の世代の方が後期高齢者に移行完了しますが、認定者の割合は今後も高くなっていくものと考えられます。
 ・認定者数の推移については後期高齢者の増加に伴い、介護度が高い区分層の人数が増加していくことが見込まれます。



(3) 介護保険認定者数の推移について

（単位：人，％，ポイント）

項目	年度	R6 (R6.9月末)	R5 (R6.3月末)	R4 (R5.3月末)	R3 (R4.3月末)	比較増減	
						R6.3月末	R5.3月末
第1号被保険者		1,729	1,714	1,616	1,558	15	113
	65歳～74歳	209	218	196	199	△ 9	13
	75歳～84歳	644	620	595	600	24	49
	85歳以上	876	876	825	759	0	51
第2号被保険者		41	37	37	44	4	4
合計		1,770	1,751	1,653	1,602	19	117
計画値		1,796	1,638	1,588	1,548	158	208
増減		△ 26	113	65	54	△ 139	△ 91
出現率		14.5	14.4	13.9	13.6	0.1	0.6

※出現率は、第1号被保険者数に占める第1号被保険者の認定者の割合を示したもの。

（出現率＝第1号被保険者の認定者/第1号被保険者数×100）

参考）認定者出現率：全国20.0%、宮城県19.7%（令和6年7月末現在）

【傾向と推移】

・令和6年9月末時点の認定者は計画値を26人下回っていますが、ほぼ計画値通りの数値となっています。
 ・出現率の推移については、後期高齢者の増加に伴い、加齢による身体の状態不安が要因として介護保険サービスの需要がより高まり、出現率も今後高まることが予想されます。

(4) 介護度別認定者数の推移について

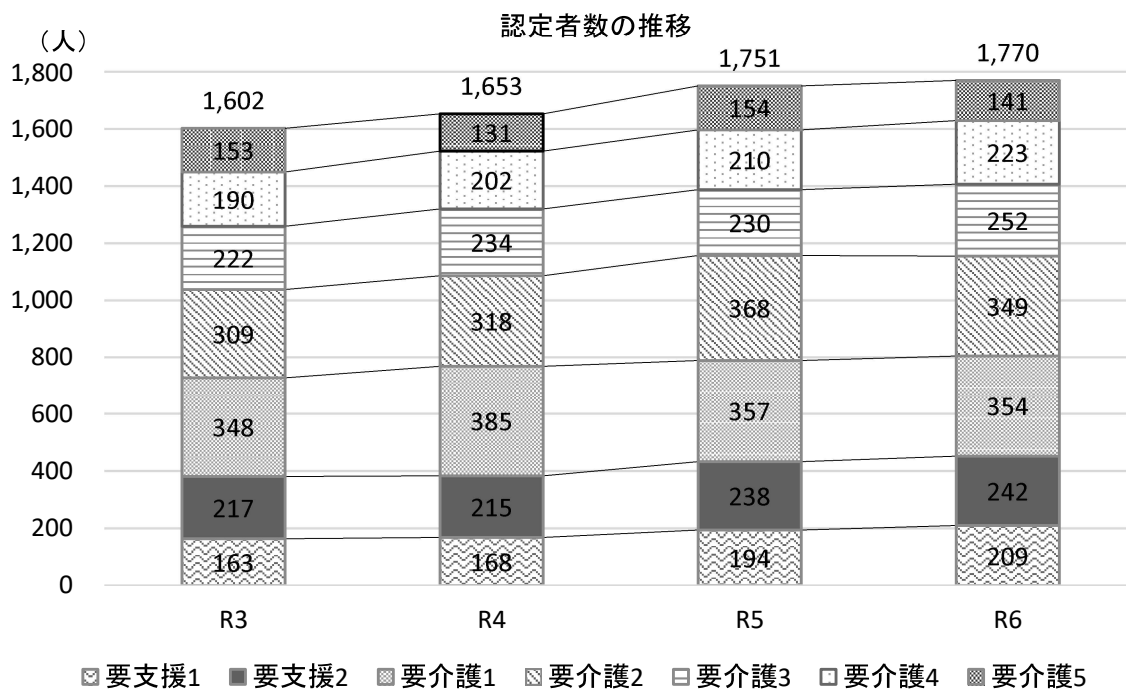
(単位:人, %)

介護度	R6 (R6.9月末)		R5 (R6.3月末)		R4 (R5.3月末)		R3 (R4.3月末)		構成割合 (R6.7月末)	
	人数	構成割合	人数	構成割合	人数	構成割合	人数	構成割合	宮城県	全国
要支援1	209	11.8	194	11.1	168	10.2	163	10.2	18.1	14.5
要支援2	242	13.7	238	13.6	215	13.0	217	13.5	13.0	14.1
要介護1	354	20.0	357	20.4	385	23.3	348	21.7	20.2	20.6
要介護2	349	19.7	368	21.0	318	19.2	309	19.3	15.6	16.8
要介護3	252	14.2	230	13.1	234	14.2	222	13.8	12.1	13.1
要介護4	223	12.6	210	12.0	202	12.2	190	11.9	13.1	12.6
要介護5	141	8.0	154	8.8	131	7.9	153	9.6	7.9	8.3
合計	1,770	100.0	1,751	100.0	1,653	100.0	1,602	100.0	100.0	100.0

※宮城県・国の数値は、厚生労働省介護保険事業状況報告(令和6年7月分)より算定。

【傾向と推移】

- ・令和6年9月末時点では要介護2～3の割合が高く、全体の34%程度となっており、宮城県平均及び全国平均を上回っています。
- ・一方で要支援1の割合は12%程度で県平均及び全国平均より低く、全体的に見ると要介護1と要介護4以上の割合は県平均・全国平均とほぼ同じ数値になっています。
- ・本市では中度～重度区分の要介護認定者が集中しており、重度化の防止及び状態良化に向けた介護保険運営に注力していく必要があります。



2. 介護給付費等について

(1) サービス受給者の状況について (R6.9月末現在延べ人数)

① 居宅介護(介護予防)サービス

(単位:人)

項目 \ 介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
第1号被保険者	424	706	1,465	1,616	781	535	320	5,847
第2号被保険者	20	18	15	50	27	20	14	164
合計	444	724	1,480	1,666	808	555	334	6,011

② 地域密着型(介護予防)サービス

(単位:人)

項目 \ 介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
第1号被保険者	12	14	174	266	180	85	65	796
第2号被保険者	0	0	5	0	0	6	6	17
合計	12	14	179	266	180	91	71	813

③ 施設介護サービス

(単位:人)

項目 \ 介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
第1号被保険者	0	0	84	184	422	619	466	1,775
第2号被保険者	0	0	0	0	0	6	4	10
合計	0	0	84	184	422	625	470	1,785

介護度別受給者数計 (①+②+③)

(単位:人)

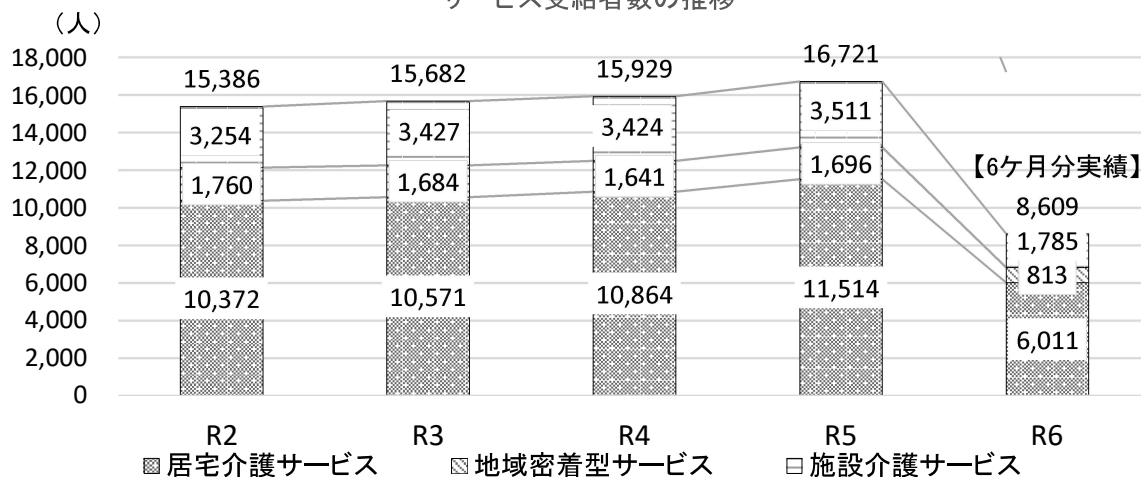
項目 \ 介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
第1号被保険者	436	720	1,723	2,066	1,383	1,239	851	8,418
第2号被保険者	20	18	20	50	27	32	24	191
合計	456	738	1,743	2,116	1,410	1,271	875	8,609

サービス毎の受給者数の推移 (延べ人数)

(単位:人, %)

項目 \ 年度	R6 (R6.9月末)	R5 (R6.3月末)	R4 (R5.3月末)	R3 (R4.3月末)	R2 (R3.3月末)	対前年度 伸び率
① 居宅介護サービス	6,011	11,514	10,864	10,571	10,372	△ 47.8
② 地域密着型サービス	813	1,696	1,641	1,684	1,760	△ 52.1
③ 施設介護サービス	1,785	3,511	3,424	3,427	3,254	△ 49.2
合計	8,609	16,721	15,929	15,682	15,386	△ 48.5

サービス受給者数の推移



【傾向と推移】

- ・認定者の増加に伴い、各サービスの受給者数も増加傾向にあります。
- ・施設介護サービスについては、市内の施設系サービス事業所と意見交換会等で連携を図りつつ、需要に合わせたサービスが維持できるように努めます。

(2) 介護給付費等の推移について

①実績と計画との比較

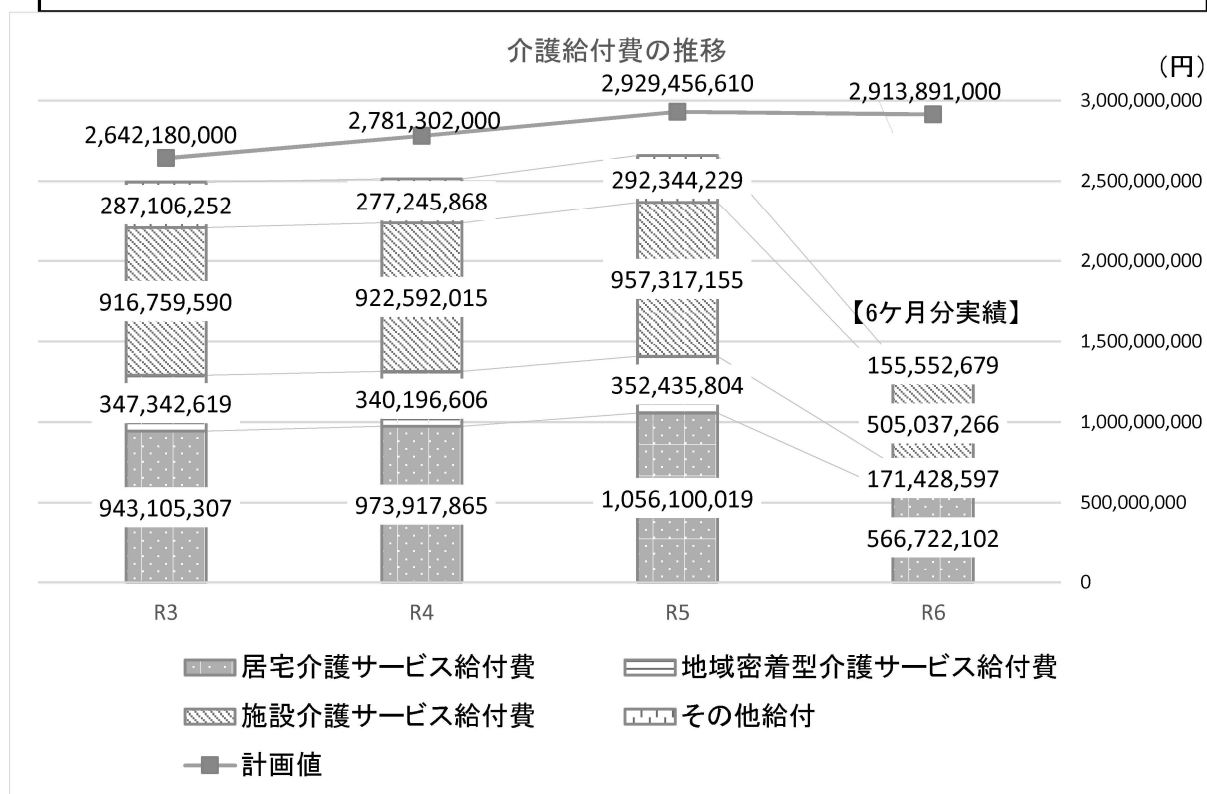
(単位:円, %)

年度		R6 (R6.9月末)	R5 (R6.3月末)	R4 (R5.3月末)	R3 (R4.3月末)
実績値	居宅介護サービス給付費	566,722,102	1,056,100,019	973,917,865	943,105,307
	地域密着型介護サービス給付費	171,428,597	352,435,804	340,196,606	347,342,619
	施設介護サービス給付費	505,037,266	957,317,155	922,592,015	916,759,590
	合計※	1,398,740,644	2,658,197,207	2,513,952,354	2,494,313,768
計画値	居宅介護サービス給付費	1,172,191,000	1,187,529,000	1,111,354,000	1,035,695,000
	地域密着型介護サービス給付費	407,382,000	412,904,000	394,808,000	378,168,000
	施設介護サービス給付費	1,027,352,000	1,022,479,000	973,591,000	924,237,000
	合計※	2,913,891,000	2,929,456,000	2,781,302,000	2,642,180,000
執行率	居宅介護サービス給付費	48.3	88.9	87.6	91.1
	地域密着型介護サービス給付費	42.1	85.4	86.2	91.8
	施設介護サービス給付費	49.2	93.6	94.8	99.2
	合計※	48.0	90.7	90.4	94.4

※合計には、特定入所者介護サービス費、居宅介護サービス計画給付費等を含む。

【傾向と推移】

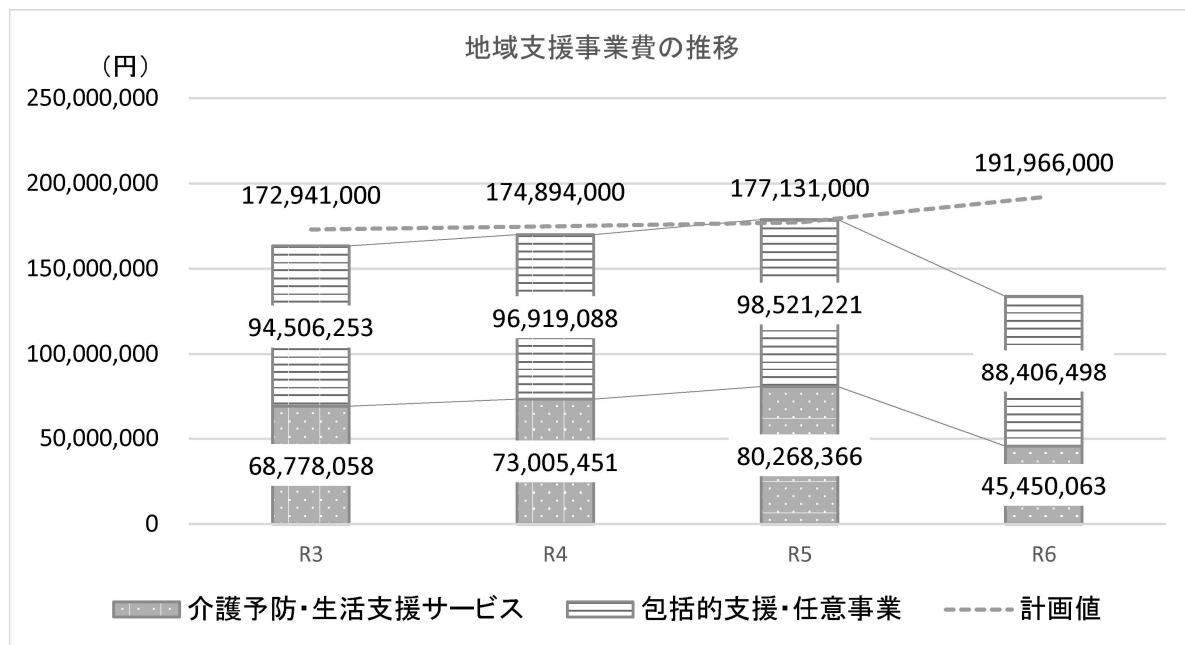
- ・上半期において、各サービス給付費について概ね計画通りに推移しています。地域密着型介護サービスについては、一部計画作成時に見込まれていたサービスが、第9期事業計画開始時点で未定となったため、他と比較して計画値より低い執行率となっています。



② 地域支援事業費の推移

(単位:円, %)

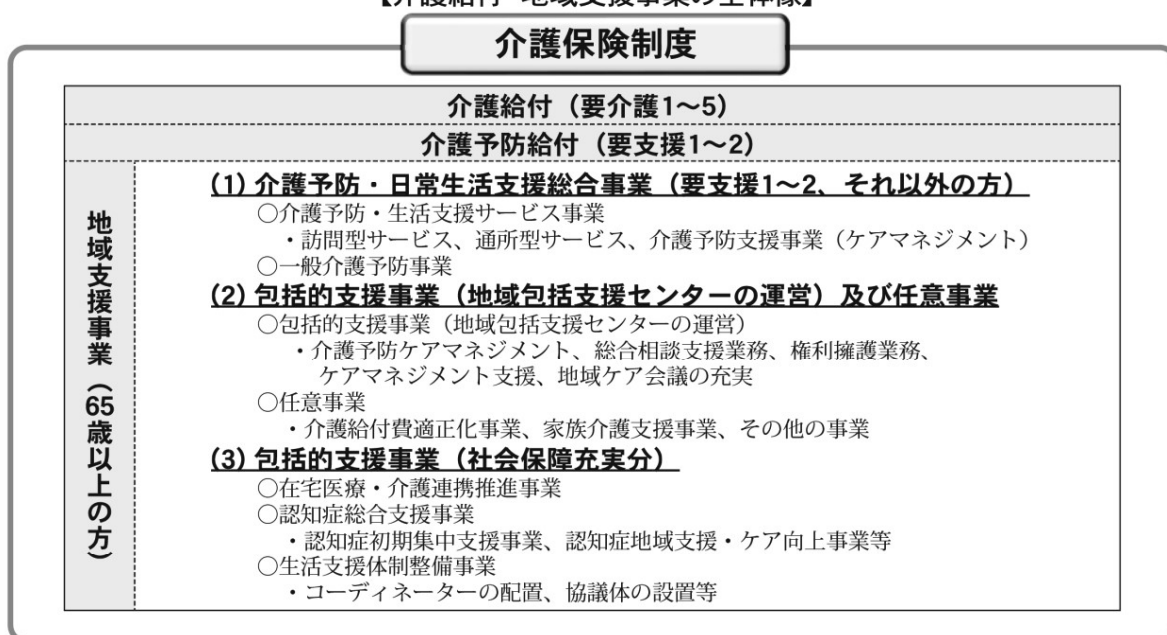
項目	年度	R6 (R6.9月末)	R5 (R6.3月末)	R4 (R5.3月末)	R3 (R4.3月末)
介護予防・生活支援サービス		45,450,063	80,268,366	73,005,451	68,778,058
包括的支援・任意事業		88,406,498	98,521,221	96,919,088	94,506,253
合計		133,856,561	178,789,587	169,924,539	163,284,311
計画値		191,966,000	177,131,000	174,894,000	172,941,000
介護予防・生活支援サービス		92,330,000	79,195,000	77,924,000	76,687,000
包括的支援・任意事業		99,636,000	97,936,000	96,970,000	96,254,000
執行率		69.7	100.9	97.2	94.4



【傾向と推移】

- ・認定者数の増加により要支援対象者も増加傾向にあり、介護予防・生活支援サービスである通所型サービス、訪問型サービス共にその需要は高まっています。
- ・包括的支援・任意事業では、地域包括支援センターの運営管理費用が主なもので、今後も効率的な運営を図るため、各圏域と連携を図りながら事業を進めていきます。

【介護給付・地域支援事業の全体像】



- 介護予防・日常生活支援サービスについて
 総合事業（介護予防・日常生活支援総合事業）のサービス毎の受給者数の推移
 （単位：人）

項目	年度	R6 (R6.9月末)	R5 (R6.3月末)	R4 (R5.3月末)	増減 R5-R4
事業対象者		190	180	172	10

通所および訪問事業に係る受給者の推移（単位：人）

項目		年度	R6 (R6.9月末)	R5 (R6.3月末)	R4 (R5.3月末)	R3 (R4.3月末)
第1号 通所事業	要支援1		271	486	405	389
	要支援2		349	651	561	462
	事業対象者		803	1,563	1,455	1,325
	合計		1,423	2,700	2,421	2,176
第1号 訪問事業	要支援1		149	221	209	144
	要支援2		177	325	392	382
	事業対象者		42	90	90	136
	合計		368	636	691	662

通所および訪問事業給付の推移（単位：円）

項目	年度	R6 (R6.9月末)	R5 (R6.3月末)	R4 (R5.3月末)	R3 (R4.3月末)
通所介護相当サービス		11,436,098	19,285,522	15,732,829	12,795,100
筋トレ型通所サービス		15,917,136	31,939,147	25,149,626	26,901,509
合計		27,353,234	51,224,669	40,882,455	39,696,609
訪問介護相当サービス		2,980,379	6,219,996	7,131,252	6,001,293
生活支援型訪問サービス		2,031,370	3,522,050	3,833,630	4,260,420
合計		5,011,749	9,742,046	10,964,882	10,261,713

【傾向と推移】

・通所事業と訪問事業双方において受給者は増加傾向にあります。筋トレ型通所サービスでは本年度中に教室数を増設する等、サービス需要に対応している状況にあります。介護予防及び重度化防止の観点から、今後も総合事業のサービス給付は増加していくものと見込まれます。

【介護予防・日常生活支援総合事業体系図（富谷市）】

事業名		内容	
介護予防・ 日常生活支援 総合事業	介護予防・ 生活支援 サービス 事業	通所型サービスA ・筋トレ通所サービス	軽体操や筋力トレーニングなど による運動機能の向上
		通所介護相当サービス	生活機能の向上のための機能訓練
		訪問型サービスB ・生活支援型訪問サービス	自分で出来ない部分の家事 (掃除・洗濯など)支援
		訪問介護相当サービス	身体介護や生活援助
	一般介護 予防事業	サロン型通所サービス	仲間との交流で閉じこもりや 認知症予防